

井筒俊彦データベース 日本語文献一覧 編年体順

番号	著者名	論文名	雑誌 著作名	出版社	出版年	頁数	注
1951年							
1	前嶋信次	井筒俊彦著, アラビア語入門(慶應義塾大学語学研究所, 語学論叢, 昭和二十五年九月, 慶應出版社, 四百圓)	史学(25・1)	慶應義塾大学	1951年7月	114-118	書評
1970年							
2	黒田壽郎	意味論的分析の道--井筒俊彦教授の場合	慶應義塾大学言語文化研究所紀要(1)	慶應義塾大学言語文化研究所	1970年2月	103-125	
1975年							
3	黒田壽郎	第二の大拙を目指す思想家--井筒俊彦君--	三田評論(744)	慶應義塾大学出版会	1975年1月号		
1976年							
4	中村廣治郎	[ブック・スタンド]井筒俊彦著『イスラーム思想史』	読売新聞朝刊	読売新聞	1976年1月5日	8	書評
5	今道友信	イスラームへの知的誘ひ--井筒俊彦『イスラーム思想史』	思想(621)	岩波書店	1976年3月	425-434	
6	柏木英彦	井筒俊彦著『イスラーム思想史』	中世思想研究(18)	中世哲学学会	1976年	180-184	書評
1979年							
7	伊東俊太郎	井筒俊彦著 『神秘哲学』第一・二部--えつらん室	朝日新聞東京朝刊	朝日新聞社	1979年2月11日	9	書評
8	増永俊一	イスラーム学者・井筒俊彦さんと1時間 イラン革命をめぐる	読売新聞夕刊	読売新聞社	1979年3月12日	9	新聞
1981年							
9	竹下肥潤	『イスラーム哲学の原像』井筒俊彦著--こころの書から	朝日新聞東京夕刊	朝日新聞社	1981年1月13日	11	書評
10	池田彌三郎	井筒俊彦君との交際	手紙のたのしみ	文藝春秋	1981年9月	32-43	単行本収録
1982年							
11	無署名	井筒俊彦の大きさ発見 安易な復古ムードに知性	読売新聞夕刊	読売新聞社	1982年2月22日	9	新聞
1983年							
12	無署名	東西の哲学を視野に	朝日新聞	朝日賞の人々	1983年1月4日	11	新聞
13	荒川幾男	ポスト・ブックレビュー 東洋哲学を構造的に図式化して解明 井筒俊彦『意識と本質 精神的東洋を求めて』岩波書店	週刊ポスト(710)	小学館	1983年7月22日	88	書評
1984年							
14	竹下政孝	『コーランを読む』井筒俊彦著	文明(41)	東海大学文明研究所	1984年6月	84-91	書評
1985年							
15	小林敬和	[精神世界の旅]=33 東洋思想に可能性(連載)	読売新聞夕刊	読売新聞社	1985年5月1日	8	新聞
16	小林敬和	[精神世界の旅]=34完 東洋思想読み直す(連載)	読売新聞夕刊	読売新聞社	1985年5月2日	5	新聞
17	増永俊一	[Front5]越境する思想家=3 井筒俊彦さん(連載)	読売新聞夕刊	読売新聞社	1985年11月27日	7	新聞
1986年							
18	五十嵐一	「意味の深みへ--東洋哲学の水位」井筒俊彦	文明(48)	東海大学文明研究所	1986年1月	85-92	書評
1987年							
19	神谷幹夫	井筒俊彦の「ことば」について: ことばは経験だろうか	北星学園大学文学部北星論集(25)	北星学園大学	1987年3月	308-301	
20	丸山圭三郎	* 井筒俊彦の思想を随所において論じている	生命と過剰	河合書房新社	1987年11月		単行本
1989年							
21	牧野信也	井筒イスラーム学の全体像と『マホメット』	マホメット	講談社	1989年5月	118-141	著書解説
1990年							
22	黒田壽郎	井筒俊彦--意味論的分析の可能性(現代日本の哲学者--人と思想で知る哲学入門<特集>)	理想(646)	理想社	1990年7月	13-20	
23	細萱秀太郎	東洋の深層から--井筒俊彦	魂の原景をもとめて一宗教を現代に問う	朝日新聞社	1990年12月	261-296	単行本収録
1991年							

24	牧野信也	解説	イスラーム思想史	中央公論新社	1991年3月	493-500	著作解説
25	大江健三郎	井筒宇宙の周縁で『超越のこぼれ』井筒俊彦を読む	新潮(88・8)	新潮社	1991年8月	178-185	
26	川村湊	文庫の地平線『イスラーム文化』岩波文庫	東京人(47)	都市出版	1991年9月	148-149	書評
27	砂山清	AERAレポート 宮崎市定・井筒俊彦 全集になる「最後の大学者」2人 活字離れ時代に挑戦する世界的スケールの東洋学	AERA(45)	朝日新聞出版	1991年10月	73	
28	関根正雄	井筒俊彦氏のこと	井筒俊彦著作集 第1巻	中央公論新社	1991年10月	1-4	月報
29	中沢新一	創造の出発点	井筒俊彦著作集 第1巻	中央公論新社	1991年10月	5-8	月報
30	安岡章太郎	あの頃の井筒先生	井筒俊彦著作集 第8巻	中央公論新社	1991年12月	1-2	月報
31	日野啓三	言い難く豊かな砂漠の人	井筒俊彦著作集 第8巻	中央公論新社	1991年12月	3-5	月報
32	丸山圭三郎	<読む>ということ	井筒俊彦著作集 第8巻	中央公論新社	1991年12月	5-8	月報
33	丸山圭三郎	本 井筒哲学における東西の出会い『井筒俊彦著作集 第1巻』中央公論新社	新潮(88・12)	新潮社	1991年12月	268-271	書評
1992年							
34	中村廣治郎	コーランと翻訳	井筒俊彦著作集 第7巻	中央公論新社	1992年2月	1-5	月報
35	立花隆	職業選択を誤らなかつた話	井筒俊彦著作集 第7巻	中央公論新社	1992年2月	5-8	月報
36	丸山圭三郎	二十一世紀の<知>にむけて*『神秘哲学』を再評価する必要性について説く	生の円環運動	紀伊國屋書店	1992年2月	214-273	
37	森本和夫	『神秘哲学』を読んで(『井筒俊彦著作集(1)神秘哲学』(デュアル・クリティック))	早稲田文学〔第8次〕(190)	早稲田文学会	1992年3月	62-66	
38	丹生谷貴志	約束された往還(『井筒俊彦著作集(1)神秘哲学』(デュアル・クリティック))	早稲田文学〔第8次〕(190)	早稲田文学会	1992年3月	67-71	
39	河合隼雄	井筒哲学と心理療法	井筒俊彦著作集 第4巻	中央公論新社	1992年4月	1-2	月報
40	牧野信也	師としての井筒俊彦先生	井筒俊彦著作集 第4巻	中央公論新社	1992年4月	3-6	月報
41	村上博子	朝にも夕にも感謝を	井筒俊彦著作集 第4巻	中央公論新社	1992年4月	7-8	月報
42	江藤淳	井筒先生の言語学概論	井筒俊彦著作集 第3巻	中央公論新社	1992年6月	1-4	月報
43	白井浩司	時代への批判者	井筒俊彦著作集 第3巻	中央公論新社	1992年6月	5-7	月報
44	伊東俊太郎	井筒俊彦先生のこと	井筒俊彦著作集 第3巻	中央公論新社	1992年6月	7-8	月報
45	大橋良介	井筒哲学をどう読むか	井筒俊彦著作集 第9巻	中央公論新社	1992年8月	1-4	月報
46	山折哲雄	井筒訳『コーラン』の文体	井筒俊彦著作集 第9巻	中央公論新社	1992年8月	4-6	月報
47	松原秀一	つかずはなれず四十年	井筒俊彦著作集 第9巻	中央公論新社	1992年8月	7-8	月報
48	池田晶子	『意識と本質』を読む	井筒俊彦著作集 第6巻	中央公論新社	1992年10月	1-5	月報
49	矢島文夫	二つの切っ掛け	井筒俊彦著作集 第6巻	中央公論新社	1992年10月	5-6	月報
50	松島有慶	井筒のマンダラ学の炯眼	井筒俊彦著作集 第6巻	中央公論新社	1992年10月	6-8	月報
51	佐々木力	科学の深層構造	井筒俊彦著作集 第5巻	中央公論新社	1992年12月	1-5	月報
52	細萱秀太郎	「光源」としての井筒東洋哲学	井筒俊彦著作集 第5巻	中央公論新社	1992年12月	5-7	月報
53	松本耿郎	井筒先生と『アラビア思想史』	井筒俊彦著作集 第5巻	中央公論新社	1992年12月	7-8	月報
54	牧野信也	井筒哲学の特質をめぐって--その主題と方法	慶応義塾大学言語文化研究所紀要(24)	慶応義塾大学言語文化研究所	1992年12月	49-57	
1993年							

55	丸山圭三郎	今世紀の偉大な哲人―井筒俊彦先生を悼む	朝日新聞東京朝刊	朝日新聞社	1993年1月9日	5	新聞
56	河合隼雄	その碩学 筋金入りだった 井筒俊彦先生を悼む 河合隼雄	読売新聞東京夕刊	読売新聞社	1993年1月11日	12	新聞
57	砂山清	AERAレポート・追悼 イスラム学者逝く 30余国語駆使し東西の哲学を体系化 世界的碩学が7日、世を去った。78歳。その思想が求められる中で* 井筒俊彦氏	AERA	朝日新聞出版	1993年1月19日	62	
58	大江健三郎	(上)東洋・西洋の統合 井筒俊彦氏 「森のパロック」	朝日新聞東京夕刊	朝日新聞社	1993年1月26日	15	新聞
59	中沢新一	歴史とトランス―井筒俊彦先生のしづさの記憶	中央公論 文芸特集(10・1)	中央公論新社	1993年3月	208-215	
60	司馬遼太郎	アラバスク―井筒俊彦氏を悼む	中央公論(108・4)	中央公論新社	1993年3月	238-248	
61	黒田壽郎	井筒先生のアラブ・イスラーム研究	井筒俊彦著作集第2巻	中央公論新社	1993年4月	1-4	月報
62	門脇佳吉	井筒先生の風貌と思想の源泉	井筒俊彦著作集第2巻	中央公論新社	1993年4月	5-7	月報
63	丸山圭三郎	追悼 井筒俊彦先生	井筒俊彦著作集第2巻	中央公論新社	1993年4月	7-8	月報
64	司馬遼太郎	アラバスク―井筒俊彦氏を悼む	井筒俊彦著作集第2巻	中央公論新社	1993年4月	1-9	月報
65	柏木英彦	遠い日の井筒先生	井筒俊彦著作集第10巻	中央公論新社	1993年4月	1-2	月報
66	高木伸元	乾坤は経籍の箱	井筒俊彦著作集第10巻	中央公論新社	1993年4月	2-4	月報
67	今道友信	少年時からの展景の中で	井筒俊彦著作集第10巻	中央公論新社	1993年4月	4-6	月報
68	佐伯彰一	求む、井筒俊彦伝―ポリグロットの素顔―	井筒俊彦著作集第10巻	中央公論新社	1993年4月	6-8	月報
69	牧野信也	師よ、永遠に生き給わんことを	三田評論(946)	慶應義塾大学	1993年4月		
70	山内昌之	意識の形而上学―『大乘起信論』の哲学 井筒俊彦著	朝日新聞東京朝刊	朝日新聞社	1993年4月11日	10	書評
71	柏木弘雄	意味分節理論と仏教学―井筒俊彦「意識の形而上学」を巡って(仏教における聖と俗)	日本仏教学会年報(59)	日本仏教学会西部事務所	1993年5月	297-308	
72	榎瀬睦男	井筒氏の思い出	井筒俊彦著作集第11巻	中央公論新社	1993年6月	1-2	月報
73	ナスロツラー プールジャヴァーディー	井筒先生との最後の会見(1)	井筒俊彦著作集第11巻	中央公論新社	1993年6月	2-8	月報
74	長尾雅人	井筒さんの『起信論』哲学	井筒俊彦著作集別巻	中央公論新社	1993年8月	1-5	月報
75	福永光司	井筒俊彦先生とわたくし	井筒俊彦著作集別巻	中央公論新社	1993年8月	5-7	月報
76	森本公誠	井筒先生を東大寺にお迎えて	井筒俊彦著作集別巻	中央公論新社	1993年8月	7-9	月報
77	ナスロツラー プールジャヴァーディー(石見隆・松本耿郎 共訳)	井筒先生との最後の会見(2)	井筒俊彦著作集別巻	中央公論新社	1993年8月	9-12	月報
78	石見隆編	著作目録 * Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu収録	井筒俊彦著作集別巻	中央公論新社	1993年8月	401-414	目録
79	海野厚	「意識の形而上学―『大乘起信論』の哲学」井筒俊彦	教養論叢(94)	慶應義塾大学法学部法学研究会	1993年9月	9-14	書評
80	松本健一	日本がわかる100冊 近代日本の「知の遺産」その国の言語を読むことから 井筒俊彦『イスラーム思想史』中央公論新社	月刊ASAHI	朝日新聞社	1993年10月	270-271	書評
81	竹下政孝	井筒俊彦のイスラーム学における業績	イスラーム世界(42)	日本イスラーム協会	1993年12月	159-164	

82	井筒豊子	あとがきに代えて	意識の形而上学： 『大乘起信論』の 哲学：東洋哲学 覚書	中央公論新社	1993年	186-197	あとが き
1995年							
83	牧野信也	井筒俊彦	AERA MOOK 哲 学がわかる	朝日新聞社	1995年2月		単行本 収録
1996年							
84	前田保	滝沢克己と井筒俊彦：その言語哲学の比較	比較思想研究 (23)	大正大学	1996年3月	91-97	
1998年							
85	鎌田繁	井筒俊彦	岩波哲学・思想事 典 廣松渉他編	岩波書店	1998年3月	84-85	
86	松本耿郎	<書評・新刊紹介>Consciousness and Reality, Studies in Memory of Toshihiko Izutsu. Edited by Sayyid Jalal al- Din Ashtiyani, Hideichi Matsubara, Takashi Iwami, Akiro Matsumoto. Iwanami Shoten, Publishers, Tokyo, 1998, p472:『意識と実在・井筒俊彦記念論集』	キリスト教文化研 究所紀要(14・1)	英知大学	1998年3月	219-223	書評
1999年							
87	松原秀一	<随筆>井筒先生の書齋	三田文學(78・59)	慶應義塾大学	1999年11月	162-164	
2001年							
88	池田晶子	情熱の形而上学	意識の形而上学： 東洋哲学覚書： 『大乘起信論』の 哲学	中央公論新社	2001年9月	161-168	著作解 説
89	西平直	東洋思想と人間形成：井筒俊彦の理論地平から	教育哲学研究 (84)	教育哲学会	2001年11月	19-37	
2002年							
90	山内昌之	東洋哲学の視座を得る	読売新聞東京朝 刊	読売新聞社	2002年4月22日	書評C	新聞
91	山内継祐	「もう一つの神教」理解のヒント―コーラン邦語訳で知 られる泰斗・井筒俊彦氏の遺作に学ぶ勉強会サブノート から(特集 テロと報復の連鎖を克服するために)	福音と社会(41・ 3)	カトリック社会問 題研究所	2002年6月	14-29	
92	松原秀一、 澤井義次	<KEIO Report>井筒俊彦『老子』(英訳)の出版：「井筒 ライブラリー・東洋哲学」第一巻の刊行に寄せて	三田評論(1048)	慶應義塾大学	2002年7月	106-107	
93	無署名	BOOKS 熟読・斜読・積読『マホメット』井筒俊彦著―世界 を揺るがし続ける沙漠の宗教の誕生	ベルダ(8・8)	ベストブック	2002年8月	73	
2003年							
94	西平直	「無の思想」と子ども：「無の思想」を「教育の問い」の前 に連れ出す試み(報告論文、人間形成における垂直軸の 問題,Forum 1)“No-Boundary” and “Childhood”	近代教育フォーラ ム(12)	教育思想史学会	2003年9月	1-12	
95	岡部美香	「非有」という視座(コメント論文、人間形成における垂直 軸の問題,Forum 1)	近代教育フォーラ ム(12)	教育思想史学会	2003年9月	21-28	
96	江島宏隆	言語脱落と本質言語―井筒俊彦の「東洋哲学」とマラル メ	奥羽大学文学部 紀要(15)	奥羽大学文学部	2003年12月	77-88	
2004年							
97	野元晋	『井筒俊彦文庫目録アラビア語・ペルシア語図書部の部』 の出版：慶應義塾図書館, 2003. xix+471頁	オリент(47・1)	日本オリエント学 会	2004年9月	164-169	
98	平尾行藏	資料紹介 慶應義塾図書館編・刊(非売品)『井筒俊彦 文庫目録 和漢書・洋書の部(稿)』(2002年3月,[6],313p) 『井筒俊彦文庫目録 アラビア語・ペルシア語の部』 (2003年10月,19,470p)	Medianet(11)	慶應義塾大学メ ディアセンター本 部	2004年10月	74	
99	新田義弘	知の自証性と世界の開現性―西田と井筒	思想(968)	岩波書店	2004年12月	4-22	
100	永井晋	イマジナルの現象学	思想(968)	岩波書店	2004年12月	23-39	
2005年							
101	鎌田繁	井筒俊彦	現代宗教事典 井上順孝編	弘文堂	2005年1月	41-51	
102	安藤礼二	『意識と本質』(1983)井筒俊彦(1914-1993)―意味の深 みへの探究(総特集 ブックガイド 日本の思想)	現代思想(33・7)	青土社	2005年6月	210-213	
103	安藤礼二	アイデアの戦争―イラン革命から第二次世界大戦へ(特集 戦後60年 戦争と平和のメディア―歴史・記憶・表象の 動態)*『近代論：危機の時代のアルシーヴ』の井筒論 におけるI「フーコーとシーア派をめぐって」と「井筒思想 の起源としてある大東亜共栄圏の哲学」について	インターコミュニ ケーション(54)	インターコミュニ ケーション	2005年8月	70-76	
2006年							

104	西村正身	井筒俊彦『アラビア語入門』のための付録	作新学院大学紀要(16)	作新学院大学	2006年3月	21-119	
105	安藤礼二	大東亜共栄圏の哲学—大川周明と井筒俊彦(特集 日本 の超国家主義)—(超国家主義を支えた知)	アソシエ:批判的 知性の協働をめ ざす「アソシエ21」 機関誌(17)	アソシエ21	2006年6月	111-125	
106	安藤礼二	光の思想誌 第1回 百年の孤独 * 井筒俊彦と鈴木大 拙の思想	大航海(59)	新書館	2006年6月	18-26	
107	澤井義次	新たな生命倫理への宗教学的視座(〈特集〉生命・死・医 療)*井筒俊彦の「東洋哲学」の枠組みを手がかりに、新 たな生命倫理の構築への可能性を探究する。	宗教研究(80・2)	日本宗教学会	2006年9月	247-266	
108	安藤礼二	光の思想誌 第2回 元素のディオニソス * 井筒俊彦 の『神秘哲学』について	大航海(60)	新書館	2006年9月	172-184	
2007年							
109	安藤礼二	光の思想誌 第3回 東方哲学(1) * 井筒俊彦『神秘哲 学』を中心に	大航海(61)	新書館	2007年1月	23-29	
110	永井晋	イマジナルの現象学 * 再録あり(no.236)	現象学の転回— 「顕現しないもの」 に向けて	知泉書館	2007年3月	157-184	
111	安藤礼二	光の思想誌 第4回 東方哲学(2) * 井筒俊彦『神秘哲 学』、新プラトン主義、ディオニシオスとキリスト教神秘 主義など	大航海(62)	新書館	2007年4月	201-207	
112	木田元	学び直す人のための教養案内 哲学の醍醐味が味わえ る20冊 * プラトン『饗宴』、マルティン・ハイデッガー『ニー チェ』、井筒俊彦『意識と本質』、他	中央公論(122・5)	中央公論新社	2007年5月	184-197	書評
113	安藤礼二	光の思想誌 第5回 光と精霊の神学 * 東方キリストの 世界と井筒俊彦『神秘哲学』	大航海(63)	新書館	2007年7月	22-28	
114	池内恵	〈国際日本文化研究センター創立二十周年記念特集〉 (続)井筒俊彦の主要著作に見る日本的イスラーム理解	日本研究(36)	国際日本文化研 究センター	2007年9月	109-120	
115	安藤礼二	光の思想誌 第6回 黙示録の獣(1) * 井筒俊彦『ロシア の人間』とドミトリー・メシコーフスキイ	大航海(64)	新書館	2007年10月	188-195	
116	池内恵	井筒俊彦のイスラーム思想史叙述の特徴 —日本的イスラーム理解に及ぼした影響—	Cairo Conference on Japanese Studies —カイロ・シンポジ ウム(2006)—	国際日本文化研 究センター	2007年12月	173-181	
2008年							
117	安藤礼二	第5章 戦争—井筒俊彦論 * 単行本収録。再録(no. 228、232、233)	近代論:危機の 時代のアルシー ヴ	NTT出版	2008年1月	239-285	単行本 収録
118	鈴木孝夫、 田中克彦	第1章 回想の言語学者たち * 著者と井筒との師弟関係 について言及	言語学が輝いて いた時代	岩波書店	2008年1月	1-68	単行本 収録
119	安藤礼二	光の思想誌 第7回 黙示録の獣(2) * 井筒俊彦のロシ ア文学史、トルストイとドストエフスキイ、メシコーフス キイの文学論	大航海(65)	新書館	2008年1月	167-173	
120	安藤礼二	光の思想誌 第8回 預言者的実存(1) * 一神教的な世 界観、預言者の聖なる言葉、イスラームの予言者的実 存、井筒俊彦のイスラーム研究	大航海(66)	新書館	2008年4月	205-211	
121	安藤礼二	光の思想誌 第9回 預言者的実存(2) * 井筒俊彦と 「予言者」の出会い、詩的言語の発生、ヘブライ語への 取り組み、ムハンマドの存在、イスラーム研究と民俗学	大航海(67)	新書館	2008年7月	191-197	
122	若松英輔	小林秀雄と井筒俊彦—神秘的人間とその系譜	三田文学 [第3期] (87・95)	三田文学会	2008年10月	76-138	
2009年							
123	安藤礼二	光の思想誌 第10回 光の高原(Ⅰ) * 井筒俊彦のイス ラーム哲学研究、「神秘哲学」、光明み満ち溢れた高原 の地=イランなど	大航海(69)	新書館	2009年1月	170-177	
124	若松英輔	井筒俊彦—東洋への道程(イテネリウム)(特集・井筒 俊彦)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	104-122	
125	安藤礼二	井筒俊彦の起源—西脇順三郎と折口信夫(特集・井筒 俊彦)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	124-131	
126	神谷幹夫	井筒俊彦の「ことば」とともに—「現実」は一つのテクス トだ(特集・井筒俊彦)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	154-162	

127	山折哲雄	「ラカン」変奏(特集・井筒俊彦) --(井筒俊彦とわたし)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	164-166	
128	高橋巖	井筒俊彦先生のこと(特集・井筒俊彦) --(井筒俊彦とわたし)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	166-168	
129	松原秀一	井筒さんの渋い顔(特集・井筒俊彦) --(井筒俊彦とわたし)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	168-173	
130	湯川豊	井筒「伝説」に魅せられて(特集・井筒俊彦) --(井筒俊彦とわたし)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	173-175	
131	高山鉄男	パリの井筒先生(特集・井筒俊彦) --(井筒俊彦とわたし)	三田文学 [第3期] (88・96)	三田文学会	2009年1月	175-177	
132	池内恵	井筒俊彦の日本的イスラーム論(第2特集 世界の思潮)	アステイオン(70)	阪急コミュニケーションズ	2009年4月	172-179	
133	安藤礼二	光の思想誌 第11回 光の光原(Ⅱ)*『イスラーム哲学の現像』におけるスーフイズムの諸相、イブン・アラビーの存在一性論など。	大航海(70)	新書館	2009年4月	169-175	
134	鈴木孝夫	日本人は本が好き 読書と翻訳の罫 * 井筒俊彦に教わった読書の極意、丸善学派の功罪、社会文科系の日本語文献を外国語に	文藝春秋special (3・2)	文藝春秋	2009年4月	118-123	
135	若松英輔	井筒俊彦--存在と神秘の形而上学(新連載・第1回) 詩人哲学者の誕生	三田文学 [第3期] (88・97)	三田文学会	2009年4月	174-194	
136	安藤礼二	光の思想誌 第12回・最終回 意味の深みへ * 井筒俊彦のイスラーム哲学研究と日本帰還、『大乘起信論』、デリダへの共感	大航海(71)	新書館	2009年7月	164-173	
137	小野純一	無底の底: 顕現と非顕現の根拠をめぐって	知のエクスポージョン: 東洋と西洋の交差 司馬春英・渡辺明照編	北樹出版	2009年8月	52-62	
138	若松英輔	井筒俊彦--存在とコトバの神秘哲学(第3回) ロシア、夜の靈性	三田文学 [第3期] (88・99)	三田文学会	2009年10月	190-215	
139	若松英輔	解説 詩と哲学の間--井筒俊彦の境涯	読むと書く 井筒俊彦エッセイ集	慶応義塾大学出版会	2009年10月	605-622	著作解説
140	小杉泰	(書評) 読むと書く 井筒俊彦エッセイ集 井筒俊彦著 古今の哲学者と語った知的遍歴	朝日新聞朝刊	朝日新聞社	2009年11月22日	15	書評
141	新田義弘	知の自証性と世界の開現性--西田幾多郎と井筒俊彦 * 再録(no.237)	思惟の道としての現象学: 超越論的媒体性と哲学の新たな方向	トランスビュー	2009年12月	143-176	
142	満原健	意味の発生の理論としての井筒俊彦分節理論(特集 昭和の哲学)	日本の哲学(10)	昭和堂	2009年12月	103-116	
143	澤井真	井筒俊彦のクラーン解釈における“din”の概念	文化(72・3・4)	東北大学文学会	2009年	153-171	
2010年							
144	若松英輔	井筒俊彦--存在とコトバの神秘哲学(第4回) ある同時代人と預言者論	三田文学 [第3期] (89・100)	三田文学会	2010年1月	134-155	
145	六光寺弦	書物の森 井筒俊彦『読むと書く 井筒俊彦エッセイ集』慶應義塾大学出版会 視野の幅広さと先見性	新潮45(29・2)	新潮社	2010年2月	238-239	書評
146	中村廣治郎	フリッツョフ・シュオンと井筒俊彦(第六部会・<特集>第六十八回学術大会紀要)	宗教研究(83・4)	日本宗教学会	2010年3月	1422-1423	
147	若松英輔	井筒俊彦--存在とコトバの神秘哲学(第5回) 聖なるもの	三田文学 [第3期] (89・102)	三田文学会	2010年7月	186-208	
148	若松英輔	井筒俊彦と白川静 コトバ、あるいは文字	月刊百科(574)	平凡社	2010年8月	4-9	
149	若松英輔	井筒俊彦--存在とコトバの神秘哲学(最終回) 言語学概論	三田文学 [第3期] (89・103)	三田文学会	2010年10月	118-139	
150	坂本勉	イスラーム学事始めの頃の井筒俊彦(シンポジウム 井筒俊彦と前嶋信次--日本におけるイスラーム研究の源流を探る)	史學(79・4)	三田史学会	2010年12月	422-438	
151	杉田英明	前嶋信次『アラビアン・ナイト』原典訳への道(シンポジウム 井筒俊彦と前嶋信次--日本におけるイスラーム研究の源流を探る)	史學(79・4)	三田史学会	2010年12月	439-452	

152	家島彦一	いま、なぜ前嶋信次と井筒俊彦か(シンポジウム 井筒俊彦と前嶋信次--日本におけるイスラーム研究の源流を探る)	史學(79・4)	三田史学会	2010年12月	453-461	
153	堀江聡	解題	神秘哲学 ギリシアの部	慶応義塾大学出版会	2010年12月	527-537	著作解説
2011年							
154	東アジア出版人会議編	井筒俊彦『意識と本質--精神的東洋を求めて』	東アジア人文書100	みすず書房	2011年1月	262-263	書評
155	鎌田繁	解題	アラビア哲学 回教哲学	慶応義塾大学出版会	2011年2月	247-264	著作解説
156	満原健	井筒の意識論	北陸宗教文化(24)	北陸宗教文化学会	2011年3月	73-89	
157	六光寺弦	書物の森 井筒俊彦『アラビア哲学 回教哲学』慶応義塾大学出版会 初期イスラーム思想の発展を辿る	新潮45(30・5)	新潮社	2011年5月	194-195	書評
158	安藤礼二	雑報 5回 偶然 * マラルメ「賽の一振り」と演劇論「芝居鉛筆書き」、ドゥルーズ『ニーチェと哲学』、パタイユ「アセファル」、井筒俊彦『神秘哲学』、「祝祭”など	文學界(65・5)	文藝春秋	2011年5月	250-258	
159	中島岳志	(書評)井筒俊彦 叡知の哲学 若松英輔著 思想界の巨人、「神」への対話	朝日新聞朝刊	朝日新聞社	2011年6月19日	15	書評
160	神谷幹夫	書評 若松英輔『井筒俊彦--叡知の哲学』	三田文学[第3期](90・106)	三田文学会	2011年7月	236-238	書評
161	亀山郁夫	解題	露西亜文学	慶応義塾大学出版会	2011年7月	243-261	著作解説
162	中西寛	Book Review 若松英輔『井筒俊彦 叡知の哲学』慶応義塾大学出版会 知られざる知の巨人、初の本格評伝	週刊エコノミスト 2011年8月9日号	毎日新聞社	2011年8月	58	書評
163	若松英輔	実在論--越知保夫と井筒俊彦	神秘の夜の旅	トランスビュー	2011年8月	110-144	単行本収録
164	安藤礼二	大いなる森の人--大江健三郎論(〔×日本〕“現代”文学の、標的=始まり(§1)出発点としての“大江健三郎”)--(日本で読む大江)* 井筒俊彦から折口信夫、『万延元年のフットボール』から『同時代ゲーム』へ	早稲田文学[第10次](4)	早稲田文学会	2011年9月	230-239	
2012年							
165	高橋巖 若松英輔	対談 死者、この不可視な実在：井筒俊彦をめぐって	三田文学[第3期](91・108)	三田文学会	2012年1月	100-120	対談
166	葛西賢太	井筒俊彦の瞑想体験と東西思想の比較研究(瞑想的世界認識と宗教研究、パネル、〈特集〉第七十回学術大会紀要)	宗教研究(85・4)	日本宗教学会	2012年3月	962-964	
167	澤井義次	井筒俊彦の神秘主義論とその意味構造(第五部会、〈特集〉第七十回学術大会紀要)	宗教研究(85・4)	日本宗教学会	2012年3月	1159-1160	
168	安藤礼二	表現のゼロ地点へ 三島由紀夫、大江健三郎、村上春樹と神秘哲学 * 空の場所~鈴木大拙・折口信夫・井筒俊彦、母なるアイデアの世界~谷崎潤一郎、阿頼耶識と天使、森の破壊と再生、2つの世界	文學界(66・7)	文藝春秋	2012年7月	160-197	
169	坂本勉	序--イスラーム学事始めの頃の井筒俊彦	井筒俊彦とイスラーム -- 回想と書評	慶応義塾大学出版会	2012年10月	1-44	
170	黒田壽郎 (インタビュー アー:湯川武)	多元的文化への偏見のない関心--井筒俊彦を引き継ぐために	井筒俊彦とイスラーム -- 回想と書評	慶応義塾大学出版会	2012年10月	47-80	対談
171	岩見隆 (インタビュー アー:高田康一+尾崎貴久子)	鎌倉、軽井沢、テヘラン	井筒俊彦とイスラーム -- 回想と書評	慶応義塾大学出版会	2012年10月	81-136	対談
172	松本耿郎 (インタビュー アー:野元晋)	共生の思想を模索する	井筒俊彦とイスラーム -- 回想と書評	慶応義塾大学出版会	2012年10月	137-187	対談
173	ヘルマン ランドルト (インタビュー アー:翻訳: 野元晋)	井筒俊彦の知を求める旅--モントリオール、エラノス会議、そしてテヘラン	井筒俊彦とイスラーム -- 回想と書評	慶応義塾大学出版会	2012年10月	189-239	対談

174	鈴木孝夫 (インタビュー アー: 松原 秀一)	井筒俊彦の本質直観	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	241-293	対談
175	大河原知 樹	『アラビア語入門』--「井筒言語学」の曙光	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	297-309	書評
176	後藤明	『イスラーム生誕』--ムハンマド伝をめぐって	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	311-320	書評
177	大川玲子	『コーラン』と『コーランを読む』--コトバの深奥へ	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	321-331	書評
178	牧野信也	『意味の構造』--意味論的分析によるクルアーン読解	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	332-342	書評
179	長谷部史 彦	『イスラーム文化』--雄弁な啓蒙と呑み込まれた言葉	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	343-348	書評
180	塩尻和子	『イスラーム思想史』--沙漠の思想か共生の思想か	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	349-360	書評
181	野元晋	『イスラーム哲学の原像』--神秘主義と哲学の融合、そ して「東洋」をめぐって	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	361-377	書評
182	鎌田繁	『存在認識の道』--井筒東洋哲学を支えるもの	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	379-388	書評
183	藤井守男	『ルーミー語録』--その意義をめぐって	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	389-398	書評
184	谷寿美	『ロシア的人間』--全一的双面性の洞見者	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	399-414	書評
185	市川裕	『超越のことば』--自我滅却の哲学のゆくえ	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	415-424	書評
186	若松英輔	『神秘哲学』と『意識と本質』--二つの主著	井筒俊彦とイス ラーム -- 回想と 書評	慶応義塾大学出 版会	2012年10月	425-441	書評
187	若松英輔	「死者論」を読む *『意識と本質』、『神秘主義』、『読むと 書く』--井筒俊彦エッセイ集』について	死者との対話	トランスビュー	2012年11月	88-91	
188	内記洸	表現についての試論: 井筒俊彦『意識と本質』から見る 親鸞	現代と親鸞(25)	親鸞仏教センター (真宗大谷派)	2012年12月	31-66	
189	得丸公明	井筒俊彦「分節」概念の誤り訂正と鈴木言語学の発展 的継承	鈴木孝夫の世界: ことば・文化・自然 第4集、鈴木孝夫 研究会 編	富山房インターナ ショナル	2012年		単行本 収録
2013年							
190	若松英輔	解説	コーランを読む	岩波書店	2013年2月		著作解 説
191	濱田恂子	第四章 第二世代・理性から感性へ より第1節比較哲 学の試み--川田熊太郎、中村元、井筒俊彦--	入門近代日本思 想史	筑摩書房	2013年2月	258-272	単行本 収録
192	師茂樹	井筒俊彦の「深層意識的言語哲学」をめぐって (特集 言語と仏教)	Samgha Japan (13)	サンガ	2013年3月	129-139	
193	ファン ホセ ロペス パン ス	井筒俊彦におけるの禅思想とその理解(第八部会,研究 報告,第七十一回学術大会)	宗教研究(86・4)	日本宗教学会	2013年3月	1061- 1062	
194	若松英輔	東洋論: 中村元と井筒俊彦(比較思想学会四〇周年記 念大会 特集 比較思想の新たな射程) --(シンポジウ ム)	比較思想研究 (40)	比較思想学会	2013年3月	18-27	
195	北尾克三 郎	井筒俊彦と空海: 言語哲学の接点(大師の密教思想を 現在化して考える)	密教メッセージ (18)	密教21フォーラム 事務局	2013年3月	41-53	
196	山村修	アラビア語とイスラームとの切っても切れぬ関係--井筒 俊彦『イスラーム生誕』	〈狐〉が選んだ入 門書	筑摩書房	2013年7月	172-179	単行本 収録

197	立花隆	回教という宗教の秘密＝音楽性	井筒俊彦全集 第1巻	慶応義塾大学出版会	2013年9月	1-3	月報
198	中沢新一	馬上の若武者	井筒俊彦全集 第1巻	慶応義塾大学出版会	2013年9月	4-5	月報
199	中村廣治郎	私の井筒俊彦先生	井筒俊彦全集 第1巻	慶応義塾大学出版会	2013年9月	6-8	月報
200	安藤礼二	ディオニュソスの人間の肖像	井筒俊彦全集 第2巻	慶応義塾大学出版会	2013年10月	1-3	月報
201	高橋巖	向上道と向下道	井筒俊彦全集 第2巻	慶応義塾大学出版会	2013年10月	4-6	月報
202	納富信留	プラトンの神秘道--井筒の「東洋」発見--	井筒俊彦全集 第2巻	慶応義塾大学出版会	2013年10月	6-8	月報
203	若松英輔	中東の動乱×井筒俊彦 若松英輔	読売新聞東京朝刊	読売新聞社	2013年10月8日	文化	新聞
204	若松英輔	さまざまな「東洋」--岡倉天心と井筒俊彦	岡倉天心『茶の本』を読む	岩波書店	2013年12月	163-192	単行本収録
2014年							
205	山城むつみ	人が死ぬ、そこに草が生える、それだけ	井筒俊彦全集 第3巻	慶応義塾大学出版会	2014年1月	1-3	月報
206	沼野充義	ロシア文学に憑かれた人	井筒俊彦全集 第3巻	慶応義塾大学出版会	2014年1月	4-6	月報
207	谷寿美	井筒先生とロシア的全一性	井筒俊彦全集 第3巻	慶応義塾大学出版会	2014年1月	6-8	月報
208	野平宗弘	解題	禅仏教の哲学に向けて	ふねうま舎	2014年1月	343-357	著作解説
209	頼住光子	解説 井筒俊彦と禅仏教の思想	禅仏教の哲学に向けて	ふねうま舎	2014年1月	359-370	著作解説
210	野元晋	井筒俊彦の歿後二十年と生誕百年に--『井筒俊彦全集』の刊行に寄せて	三田評論(1174)	慶応義塾大学出版会	2014年1月		
211	西平直	Ⅱ 禅の無心 第五章 井筒俊彦の禅哲学--禅の無心の哲学的検討	無心のダイナミズム:「しなやかさ」の系譜	岩波書店	2014年1月	58-108	単行本収録
212	牧野信也	哲学の骨、詩の肉(9) 西脇詩学、井筒哲学	現代詩手帖(57・2)	思潮社	2014年2月	178-182	
213	安藤礼二	すばるクリティーク「神秘哲学」から空海へ:井筒俊彦の未来	すばる(36・2)	集英社	2014年2月	202-217	
214	瀬戸内寂聴	豪華な学者夫妻	井筒俊彦全集 第4巻	慶応義塾大学出版会	2014年3月	1-4	月報
215	小杉泰	井筒イスラーム学と私	井筒俊彦全集 第4巻	慶応義塾大学出版会	2014年3月	4-6	月報
216	合庭淳	『イスラーム思想史』の頃	井筒俊彦全集 第4巻	慶応義塾大学出版会	2014年3月	7-9	月報
217	鎌田繁	イスラーム思想と井筒「東洋哲学」(東洋の宗教思想と井筒俊彦、パネル、〈特集〉第72回学術大会紀要)	宗教研究(別冊87)	日本宗教学会	2014年3月	36-37	
218	河東仁	井筒俊彦における東洋の宗教理解:宗教心理学の視点から(東洋の宗教思想と井筒俊彦、パネル、〈特集〉第72回学術大会紀要)	宗教研究(別冊87)	日本宗教学会	2014年3月	37-38	
219	若松英輔	日本文学と井筒俊彦(東洋の宗教思想と井筒俊彦、パネル、〈特集〉第72回学術大会紀要)	宗教研究(別冊87)	日本宗教学会	2014年3月	39-40	
220	澤井義次	井筒「東洋哲学」におけるインド宗教思想(東洋の宗教思想と井筒俊彦、パネル、〈特集〉第72回学術大会紀要)	宗教研究(別冊87)	日本宗教学会	2014年3月	40-41	
221	澤井義次	パネルの主旨とまとめ(東洋の宗教思想と井筒俊彦、パネル、〈特集〉第72回学術大会紀要)	宗教研究(別冊87)	日本宗教学会	2014年3月	41-42	
222	小西達也	『一』→『多』の人間観・世界観に基づいたスピリチュアルケア序論:井筒哲学に依拠して	武蔵野大学教養教育リサーチセンター紀要(4)	武蔵野大学教養教育リサーチセンター	2014年3月	133-153	
223	前田英樹	『禅仏教の哲学に向けて』井筒俊彦著 あえて英文で語る困難	読売新聞東京朝刊	読売新聞社	2014年3月2日	10	書評
224	池内恵、澤井義次、若松英輔	座談会 生誕一〇〇年 イスラーム、禅、東洋哲学……我々にとっての井筒俊彦はこれから始まる	中央公論(129・4)	中央公論新社	2014年4月	156-168	対談
225	安藤礼二	井筒俊彦のエロス:シャマニズム、禅、華嚴(特集 井筒俊彦:生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	114-125	
226	山本芳久	井筒俊彦とキリスト教:存在論的原理としての愛(特集 井筒俊彦:生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	126-151	

227	河合俊雄	河合隼雄と井筒俊彦(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	152-156	
228	新倉俊一	表層から深層へ: 西脇順三郎と井筒俊彦(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	156-161	
229	納富信留	神秘を歩む言葉: 井筒俊彦の暗夜(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	161-167	
230	鏡リュウジ	『神秘哲学』との再会に向けて(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	167-172	
231	西平直	易と元型: 井筒俊彦『意識と本質』における「易経」(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	172-177	
232	中島岳志	井筒俊彦との出会い(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	177-181	
233	田ロラン ディ 若松英輔	対談 架橋するコトバ: 井筒俊彦の詩学(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	182-201	対談
234	無署名	井筒俊彦のススメ(特集 井筒俊彦: 生誕一〇〇年)	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	202-205	
235	吉村萬壺	書評 幾何学的美を湛えた灯台: 井筒俊彦著/野平宗弘訳『禅仏教の哲学に向けて』	三田文学.[第3期](93・117)	三田文学会	2014年4月	282-284	書評
236	池澤夏樹	翻訳者としての井筒俊彦	井筒俊彦全集第5巻	慶応義塾大学出版会	2014年5月	1-3	月報
237	山内志郎	西洋中世哲学から見た井筒俊彦	井筒俊彦全集第5巻	慶応義塾大学出版会	2014年5月	3-5	月報
238	合庭淳	『イスラーム思想史』出版後のこと	井筒俊彦全集第5巻	慶応義塾大学出版会	2014年5月	6-8	月報
239	安藤礼二 若松英輔	コトバの形而上学 井筒俊彦の生涯と思想	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	2-21	対談
240	高橋巖 述、安藤礼二 (若松英輔 聞き手)	エラノスで会った〈非〉学問の人	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	22-34	対談
241	大江健三郎	井筒宇宙の周縁で * 同内容の論文あり(No.288)	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	35-42	
242	田ロラン ディ	『意識の形而上学--「大乘起信論」の哲学』を読む	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	43-49	
243	吉村萬壺	下から	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	50-55	
244	池田晶子	『意識と本質』を読む * 再録(井筒俊彦著作集第6巻月報)	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	56-60	
245	日野啓三	言い難く豊かな砂漠の人 * 再録(井筒俊彦著作集第8巻月報)	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	61-63	
246	ジャン コーネル ホフ(野口 良次 訳)	井筒哲学を翻訳する	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	64-67	
247	中沢新一	創造の出発点 * 再録(井筒俊彦著作集第1巻月報)	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	76-80	
248	安藤礼二	呪術と神秘	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	81-88	
249	若松英輔	光と意識の形而上学	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	89-101	
250	中島岳志	「東洋の理想」の行方	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	102-111	
251	山城むつみ	井筒俊彦とロシアと文字と戦争と	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	114-123	

252	上野俊哉	スピリチュアル・アナキズムに向かって	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	124-135	
253	河合俊雄	井筒俊彦とエラノス精神	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	136-143	
254	末木文美士	禪から井筒哲学を考える	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	144-145	
255	頼住光子	井筒俊彦と道元	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	153-161	
256	池内恵	井筒俊彦の主要著作に見る日本的イスラーム理解	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	162-171	
257	納富信留	井筒俊彦とプロティノス	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	172-179	
258	澤井義次	井筒俊彦とインド哲学	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	180-187	
259	鎌田東二	詩と宗教と哲学の間	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	188-196	
260	野平宗弘	地球社会化時代の東洋哲学	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	197-203	
261	松枝到	「読む」ことの教え	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	204-211	
262	永井晋	精神的東洋を求めて	井筒俊彦 言語の根源と哲学の発生	河出書房新社	2014年6月	212-219	
263	三浦雅士	宗教と文芸批評	井筒俊彦全集第6巻	慶応義塾大学出版会	2014年7月	1-3	月報
264	中根千枝	井筒夫人・豊子さんの友人として	井筒俊彦全集第6巻	慶応義塾大学出版会	2014年7月	4-6	月報
265	合庭淳	テヘランから鎌倉へ	井筒俊彦全集第6巻	慶応義塾大学出版会	2014年7月	6-8	月報
266	若松英輔	講演録 コトバの形而上学：詩人哲学者井筒俊彦の起源	三田評論(1181)	慶応義塾大学出版会	2014年8月	52-65	
267	ヘルマン ランドルト(野元晋訳)	井筒俊彦を回想して	井筒俊彦全集第7巻	慶応義塾大学出版会	2014年9月	1-7	月報
268	河合隼雄	経験と哲学、イメージとことば—井筒俊彦からの学び—	井筒俊彦全集第7巻	慶応義塾大学出版会	2014年9月	8-10	月報
269	湯川豊	読むということ	井筒俊彦全集第7巻	慶応義塾大学出版会	2014年9月	10-12	月報
270	若松英輔	書く—井筒俊彦と「生きる哲学」	生きる哲学	文藝春秋	2014年11月	253-265	単行本収録
271	玄侑宗久	井筒病	井筒俊彦全集第8巻	慶応義塾大学出版会	2014年12月	1-3	月報
272	野村喜和夫	存在論的流動—井筒哲学と私—	井筒俊彦全集第8巻	慶応義塾大学出版会	2014年12月	3-6	月報
273	島蘭進	多様性と一元性の間	井筒俊彦全集第8巻	慶応義塾大学出版会	2014年12月	6-8	月報
274	若松英輔	編集者が語るこの叢書・このシリーズ(4)秘められた叢知：『井筒俊彦全集』を読む	人文会news(119)	人文会	2014年12月	31-37	
275	吉村萬壺、若松英輔	人間という未知を描く*文学は出来事である、『ボラード病』、人間は未知である、井筒俊彦、北條民雄、本当のことが書きたいなど	すばる(36・12)	集英社	2014年12月	200-211	対談
2015年							
276	吉村萬壺	本当の事	井筒俊彦全集第9巻	慶応義塾大学出版会	2015年2月	1-3	月報
277	澤井義次	井筒俊彦先生ご夫妻との思い出	井筒俊彦全集第9巻	慶応義塾大学出版会	2015年2月	3-6	月報

278	山本芳久	文人哲学者 井筒俊彦	井筒俊彦全集 第9巻	慶応義塾大学出版会	2015年2月	6-8	月報
279	若松英輔	コトバはどこへ行くのか 井筒俊彦を「読みなおす」意義	毎日新聞東京夕刊	毎日新聞	2015年2月16日	4	新聞
280	岡本行夫	Book 必読本 わたしの一冊 わかりやすくイスラムの本質を解説 井筒俊彦『イスラーム文化 その根底にあるもの』岩波文庫	財界	財界研究所	2015年2月24日	103	書評
281	野元晋	序文(故井筒俊彦名誉教授生誕100年記念小特集 井筒俊彦と「西洋」の思想)	慶応義塾大学言語文化研究所紀要(46)	慶応義塾大学言語文化研究所	2015年3月	1-6	
282	納富信留	ギリシア神秘哲学の可能性: 井筒俊彦『神秘哲学』のプラトン論(故井筒俊彦名誉教授生誕100年記念小特集 井筒俊彦と「西洋」の思想)	慶応義塾大学言語文化研究所紀要(46)	慶応義塾大学言語文化研究所	2015年3月	7-29	
283	山内志朗	井筒俊彦と中世スコラ哲学(故井筒俊彦名誉教授生誕100年記念小特集 井筒俊彦と「西洋」の思想)	慶応義塾大学言語文化研究所紀要(46)	慶応義塾大学言語文化研究所	2015年3月	31-48	
284	市川裕	井筒俊彦とユダヤ思想: 哲学者マイモニデスをめぐって(故井筒俊彦名誉教授生誕100年記念小特集 井筒俊彦と「西洋」の思想)	慶応義塾大学言語文化研究所紀要(46)	慶応義塾大学言語文化研究所	2015年3月	49-69	
285	氣多雅子	井筒「東洋哲学」の哲学的視座(井筒俊彦の「東洋哲学」への宗教学的視座, パネル, <特集>第73回学術大会紀要)	宗教研究(別冊88)	日本宗教学会	2015年3月	90-91	
286	ロベス パンス ファン ホセ	井筒「東洋哲学」における言語とその意味(井筒俊彦の「東洋哲学」への宗教学的視座, パネル, <特集>第73回学術大会紀要)	宗教研究(別冊88)	日本宗教学会	2015年3月	91-93	
287	安藤礼二	井筒の思索における華嚴的な世界(井筒俊彦の「東洋哲学」への宗教学的視座, パネル, <特集>第73回学術大会紀要)	宗教研究(別冊88)	日本宗教学会	2015年3月	93-94	
288	鎌田繁	井筒のイスラーム理解と流出論(井筒俊彦の「東洋哲学」への宗教学的視座, パネル, <特集>第73回学術大会紀要)	宗教研究(別冊88)	日本宗教学会	2015年3月	94-95	
289	澤井義次	パネルの主旨とまとめ(井筒俊彦の「東洋哲学」への宗教学的視座, パネル, <特集>第73回学術大会紀要)	宗教研究(別冊88)	日本宗教学会	2015年3月	96-97	
290	水野善文	井筒俊彦著/野平宗弘訳『禅仏教の哲学にむけて』: 現代の訳経僧	総合文化研究(18)	東京外国語大学総合文化研究所	2015年3月	110-113	書評
291	若松英輔	第5章 コトバの形而上学--詩人哲学者・井筒俊彦の起源* 同内容の講演録あり(No.105)	霊性の哲学	Kadokawa	2015年3月	167-197	
292	太田俊寛	井筒俊彦『イスラーム文化 その根底にあるもの』イスラームの体系を形成する法と精神のダイナミズム	宗教学 ブックガイドシリーズ 基本の31冊	みすず書房	2015年4月	92-97	
293	鎌田繁	「垂幕のうしろから」学んだ井筒俊彦	井筒俊彦全集 第10巻	慶応義塾大学出版会	2015年5月	1-3	月報
294	鏡リョウジ	Seeing with Different Eyes--井筒俊彦と「占い」--	井筒俊彦全集 第10巻	慶応義塾大学出版会	2015年5月	3-6	月報
295	駒野欽一	モハッゲグ博士を通じて見た井筒先生	井筒俊彦全集 第10巻	慶応義塾大学出版会	2015年5月	6-8	月報
296	若松英輔	全集から読み解く井筒俊彦(特集 全集: もっとも贅沢な読書) --(Complete Works)	Kotoba: 多様性を考える言論誌(20)	集英社	2015年6月	76-81	
297	山内志朗	形而上学的桂米朝論: 桂米朝と井筒俊彦(特集 桂米朝)	ユリイカ(47・8)	青土社	2015年6月	206-212	
298	サイドホセイン ナスル	井筒俊彦の思い出	井筒俊彦全集 第11巻	慶応義塾大学出版会	2015年7月	1-6	月報
299	宇野重規	井筒俊彦の奇跡の数年	井筒俊彦全集 第11巻	慶応義塾大学出版会	2015年7月	6-8	月報
300	島多代	井筒俊彦先生と父・松本正夫	井筒俊彦全集 第11巻	慶応義塾大学出版会	2015年7月	9-11	月報
301	安藤礼二	「反知性主義」に陥らないための必読50冊 井筒俊彦『神秘哲学』慶応義塾大学出版会	文學界(69・7)	文藝春秋	2015年7月	166-167	書評
302	松本耿郎	講演 井筒哲学と新プラトン主義	新プラトン主義研究(14)	新プラトン主義協会	2015年8月	1-11	
303	西平直	西田哲学と「事事無礙」: 井筒俊彦の華嚴哲学理解を介して(西田哲学研究の射程: 没後70年に寄せて)	思想(1099)	岩波書店	2015年11月	27-51	
304	西平直	井筒俊彦の「分節」と「無分節」 華嚴思想の「事」と「理」	比較思想から見た日本仏教	山喜房佛書林	2015年12月		

305	阿部眞司	『意識と本質』(井筒俊彦)を読むためのノート	群馬の思想・文学・教育	「思想文化方法論」の会	2015年	18-69	
2016年							
306	平山周吉	精神の同族だった「詩人」二人＊『観知の詩学 小林秀雄と井筒俊彦』書評	新潮45(405)	新潮社	2016年1月	330-331	
307	安藤礼二	ロシア的人間―井筒俊彦とドストエフスキー	ドストエフスキー カラマーゾフの 予言	河出書房新社	2016年1月		単行本 収録
308	エフサン シャリーア ティー(景 山洋平訳)	現代の「イラン的イスラム」哲学におけるコルバンと井筒の役割に関する導入的比較研究:ハイデガーからマシニョンまで	国際哲学研究(別 冊7)	東洋大学国際哲 学研究センター	2016年2月	50-57	
309	テスロッ ラー プー ルジャ ヴァー デー(諫 早康一訳)	井筒俊彦のイラン神秘主義哲学に対する関心	国際哲学研究(別 冊7)	東洋大学国際哲 学研究センター	2016年2月	68-77	
310	竹下政孝	イスラム学者としての井筒俊彦	国際哲学研究(別 冊7)	東洋大学国際哲 学研究センター	2016年2月	82-85	
311	小野純一	井筒哲学における言語論の問題と意義	国際哲学研究(別 冊7)	東洋大学国際哲 学研究センター	2016年2月	86-105	
312	上田閑照	井筒俊彦先生のこと	井筒俊彦全集 第12巻	慶応義塾大学出 版会	2016年3月	1-2	月報
313	斎藤慶典	井筒哲学への対応	井筒俊彦全集 第12巻	慶応義塾大学出 版会	2016年3月	2-5	月報
314	池内恵	言語的現象としての宗教	井筒俊彦全集 第12巻	慶応義塾大学出 版会	2016年3月	5-8	月報
315	小野純一	井筒俊彦の思索を再考する:場の哲学に向けて	国際哲学研究(5)	東洋大学国際哲 学研究センター	2016年3月	161-173	
316	河東仁	西洋におけるmetapsychisches Wesenの探究と記憶術(東洋の宗教思想と井筒俊彦の哲学的思惟,パネル,研究報告,〈特集〉第74回学術大会紀要)	宗教研究(別冊 89)	日本宗教学会	2016年3月	99-100	
317	池澤優	井筒俊彦と道家思想:郭店楚簡『老子』『太一生水』から考える(東洋の宗教思想と井筒俊彦の哲学的思惟,パネル,研究報告,〈特集〉第74回学術大会紀要)	宗教研究(別冊 89)	日本宗教学会	2016年3月	100-101	
318	金子奈央	井筒俊彦における禪解釈とその枠組み(東洋の宗教思想と井筒俊彦の哲学的思惟,パネル,研究報告,〈特集〉第74回学術大会紀要)	宗教研究(別冊 89)	日本宗教学会	2016年3月	101-103	
319	下田正弘	井筒俊彦の仏教思想理解の特質(東洋の宗教思想と井筒俊彦の哲学的思惟,パネル,研究報告,〈特集〉第74回学術大会紀要)	宗教研究(別冊 89)	日本宗教学会	2016年3月	103-104	
320	鎌田繁	パネルの主旨とまとめ(東洋の宗教思想と井筒俊彦の哲学的思惟,パネル,研究報告,〈特集〉第74回学術大会紀要)	宗教研究(別冊 89)	日本宗教学会	2016年3月	104-105	
321	澤井義次	井筒俊彦のオットー理解とその特徴(第一部会,研究報告,〈特集〉第74回学術大会紀要)	宗教研究(別冊 89)	日本宗教学会	2016年3月	155-156	
322	小野純一	言語文化は相対的か:アラビア語教育へむけて	専修大学外国語 教育論集(44)	専修大学外国語 教育研究室	2016年3月	105-125	
323	ザキプール バフマン	井筒俊彦の東洋哲学とスフラワルディー哲学	宗教哲学研究 (33)	宗教哲学会	2016年4月	82-89	
324	小沼純一	書評(130)井筒俊彦『意識と本質:精神的東洋を求めて』	UP(45・7)	東京大学出版会	2016年7月	60-71	書評
325	西平直	道元「水、水を見る」―井筒俊彦の『正法眼蔵』理解の一断面―	禅からみた日本 中世の文化と社会 天野文雄 監 修	ペリかん社	2016年7月	230-246	単行本 収録
326	ナダール・ アルダラン (足立康 訳)	ことばに尽くせぬ思い出	井筒俊彦全集 別巻	慶応義塾大学出 版会	2016年8月	1-3	月報
327	黒田壽郎	フィロソフィカル・セマンティクスの射程	井筒俊彦全集 別巻	慶応義塾大学出 版会	2016年8月	4-6	月報
328	互盛央	井筒俊彦と丸山圭三郎―出合い、交錯した二人は、どこに向かったか	井筒俊彦全集 別巻	慶応義塾大学出 版会	2016年8月	6-12	月報
329	若松英輔	著作目録	井筒俊彦全集 別巻	慶応義塾大学出 版会	2016年8月	141-186	目録

330	西平直	西田哲学と『大乘起信論』: 井筒俊彦『意識の形而上学』を介して(上)	思想(1108)	岩波書店	2016年8月	97-116	
331	西平直	西田哲学と『大乘起信論』: 井筒俊彦『意識の形而上学』を介して(中)	思想(1110)	岩波書店	2016年10月	90-111	
332	湯川豊	書評: 井筒俊彦全集 別巻(講演音声CD付き)	毎日新聞朝刊	毎日新聞社	2016年12月18日		書評
2017年							
333	西平直	西田哲学と『大乘起信論』: 井筒俊彦『意識の形而上学』を介して(下)	思想(1113)	岩波書店	2017年1月	103-123	
334	中田考	近代日本のイスラーム理解2 井筒俊彦	イスラーム入門 文明の共存を考 えるための99の 扉	集英社	2017年2月	233-237	
335	小野純一	範型と多様性の探求--井筒俊彦の言語文化論の射程	専修大学外国語 教育論集(45)	専修大学外国語 教育研究室	2017年3月		予定

井筒俊彦データベース 欧文文献一覧

番号	著者名	論文名	雑誌	出版社	年度	頁数	注
1	E. B.	Toshihiko Izutsu: The Structure of the Ethical Terms in the Koran. 275 pp. Tokyo 1959 (Book Review)	Anthropos 55	Freiburg: Paulusdruckerei	1960	630	book review
2	Robson, Jan	Izutsu, T., "The Structure of the Ethical Terms in the Koran" (Book Review)	Journal of Semitic studies 6	Oxford: Oxford University Press	1961	285	book review
3	Isma'il R, Al-Faruqi	Reviewed Work: THE STRUCTURE OF THE ETHICAL TERMS IN THE KORAN by Toshihiko Izutsu	Islamic Studies 1-2	Islamabad: Islamic Research Institute, International Islamic University	1962	148-154	book review
4	Paret, Rudi	Toshihiko Izutsu, The Structure of the Ethical Terms in the Koran (Book Review)	Die Welt des Islams 8	Leiden: E.J. Brill	1962	60	book review
5	Watt, W Montgomery	T. IZUTSU: The Structure of the Ethical Terms in the Koran (Book Review)	Der Islam; Zeitschrift für Geschichte und Kultur des Islamischen Orients 39	Berlin: Walter de Gruyter [etc.]	1964	272-273	book review
6	Rahman, Fazlur	Toshihiko Izutsu's "God and Man in the Koran" (Book Review)	Islamic Studies; 5-2	Islamabad: Islamic Research Institute.	1966	221	
7	Gómez Nogales, S.	IZUTSU, Toshihiko. - "A comparative Study of the Key philosophical concepts in Sufism and Taoism. Ibn 'Arabi and Lao-Tzû, Chuang-Tzû" (Book Review)	Cuadernos de la Biblioteca Española de Tetuán; Tetuán 0-4	Morocco: Biblioteca Española de Tetuán.	1967	91	book review
8	Katakura, Motoko	Toshihiko Izutsu, "Ethico-Religious Concepts in the Qur'an" (Book Review)	Contemporary Religions in Japan 8-2	Tokyo: International Institute for the Study of Religions.	1967	186	book review
9	Marmura, Michael E	"Toshihiko Izutsu", Ethico-Religious Concepts in the Qur'an (Book Review)	Dialogue bec 6-2	Quebec: Canadian Philosophical Association.	1967	246	book review
10	Paret, R	Toshihiko Izutsu, Ethico-Religious Concepts in the Qur'an (Book Review)	Die Welt des Islams 11	Leiden: E.J. Brill	1967	234	book review
11	Watt, W Montgomery	Izutsu, T., "God and Man in the Koran", and "The Concept of Belief in Islamic Theology" (Book Review)	Journal of Semitic studies 12	Oxford: Oxford University Press	1967	155	book review
12	BURTON, JOHN	Toshihiko Izutsu: "Ethico-religious concepts in the Qur'an" (Book Review)	Bulletin of the School of Oriental and African Studies 31-2	London : University of London	1968	391	book review
13	Ritchie, J. M	Toshihiko Izutsu: "Ethico-Religious Concepts in the Qur'an" (Book Review)	Scottish Journal of Theology 21-4	Edinburgh: Scottish Academic Press	1968	492	book review
14	Partin, Harry B	SEMANTICS OF THE QUR'AN: A CONSIDERATION OF IZUTSU'S STUDIES (Book Review)	History of Religions 9-4	Chicago: University of Chicago Press.	1970	358	book review
15		Muhsin Mahdi, trans., ALFARABI'S PHILOSOPHY OF PLATO AND ARISTOTLE (Book Review)	Philosophy East and West 20-2	Honolulu: University Press of Hawaii	1970	195-196	book review
16	Ahmad, Aziz	Book Reviews : Toshihiko Izutsu, Ethico-Religious Concepts in the Qur'an. Montreal,	International journal of comparative sociology 14-3	Leiden: E.J. Brill	1973	288	book review
17		Towards a Philosophy of Zen Buddhism, Toshihiko Izutsu (Book Review)	The Middle Way 50	London: Buddhist Society UK	1978	90	book review
18	Kolb, David A	Toshihiko Izutsu. "Toward a Philosophy of Zen Buddhism" (Book Review)	Philosophy East and West 30-4	Honolulu: University Press of Hawaii	1980	537-540	book review
19	Hansan(Gai) Eaton	Reflections on Izutsu's "Sufism and Taoism"	Islamic quarterly 28-4	Londo: Islamic Cultural Centre	1984	250-256	book review
20	Wu, Kuang-Ming	Toshihiko Izutsu, "Sufism and Taoism: A Comparative Study of Key Philosophical Concepts" (Book Review)	Journal of Religion 66-3	Chicago: University of Chicago Press	1986	358	book review

21	Takeshita, Masataka	Japanese works of Toshihiko Izutsu with special reference to reading the Koran	Annals of Japan Association for Middle East Studies (2)	Kyoto: Japan Association for Middle East Studies	1987	491-503	
22	Wilfred, Cantwell Smith	Islamic resurgence	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	3-16	
23	Charles, J. Adams	Al-Wa`qidi`, the orientalist and apologetics	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	17-43	
24	Seyyed Hossein Nasr	The Quranic commentaries of Mulla` Şadra`	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	45-58	
25	Syed Muhammad Naquib al-Attas	The meaning and experience of happiness in Isla`m	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	59-78	
26	Mehdi Mohaghegh	<i>Danishnamah-i</i> Maysari, the oldest medical compendium in Persian verse	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	79-85	
27	Hajime, Nakamura	Why decline of Buddhism took place in India?	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	89-95	
28	Nader Ardalan	The paradise garden paradigm	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	97-127	
29	Forough Jahanbakhsh	The Pi`r-Muri`d relationship in the thought of 'Ayn al-Quḍā` t Hamada`ni`	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	129-147	
30	Mark, C. Taylor	Refiguring postmodern times	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	149-173	
31	James, Hillman	In the gardens : a psychological memoir	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	175-182	
32	Hiroshi, Ichikawa	Legacy of the prophetic experience in Judaism	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	183-200	
33	Hideichi, Matsubara	Avatars japonais de l'ascension d'Alexandre	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	201-209	
34	Ronald, L. Nettler	Ibn 'Arabi's conception of God's universal mercy : the chapter on Zakariyya' in the Fusus al-Hikam	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	213-231	

35	Estiphan Panoussi	The unique Arabic manuscript of Aristotle's <i>Ars Rhetorica</i> and its two editions published to date by 'Abdurrahma'n Badawi' and by M[alcolm] C. Lyons[Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	233-250	
36	Shinya, Makino	On the originality of "Izutsu" oriental philosophy	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	251-258	
37	Christian Jambet	Le soufisme entre Louis Massignon et Henry Corbin	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	259-272	
38	Mikio, Kamiya	La révélation coranique et la gnose islamique	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	273-283	
39	Nasrollah Pourjavady	Halla'j in the Sawa'nih of Ahmad Ghaza'li	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	285-294	
40	Masao, Matsumoto	An essay on "creatio ex nihilo"	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	297-321	
41	Yoshitsugu, Sawai	The structure of consciousness in S'an'kara's philosophy	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	323-340	
42	William C. Chittick	On Sufi psychology : a debate between the soul and the spirit	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	341-366	
43	Akiro, Matsumoto	Unity of ontology and epistemology in Qaïṣarii's philosophy	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	367-386	
44	Hermann, Landolt	Azi'z-i Nasafi and the essence-existence debate	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	387-395	
45	Mokdad Arfa Mensia	La voie de Halla'j et la voie d'Ibn 'Arabi'	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	397-422	
46	Shiva, Kaviani	Suhrawardi, philosopher or mystic : golden triangle of his worldview	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Tokyo: Iwanami Shoten	1998	423-437	
47	Lawson, Todd	Creation and the Timeless Order of Things: Essays in Islamic Mystical Philosophy	Journal of ecumenical studies 35-1	Pennsylvania: University of Pennsylvania Press	1998	543	book review
48	Schmidtko, Sabine	Consciousness and Reality: Studies in Memory of Toshihiko Izutsu	Der Islam 81-2	Berlin: Walter de Gruyter GmbH	2004	380-381	book review
49	Arif, Syamsuddi n	Preserving the semantic structure of Islamic key terms and concepts: Izutsu, al-Attas, and al-Raghib al-Isfahani	Islam & Science(5•2)	Center for Islam & Science	2007	107	

50	Yoshitsugu, Sawai	Editor's Essay: Izutsu's Creative "Reading" of Oriental Thought and Its Development	The structure of Oriental philosophy : collected papers of the Eranos Conference / Toshihiko Izutsu	Tokyo: Keio University Press	2008	215-223	
51	Yoshitsugu, Sawai	The Structure of Reality in Izutsu's Oriental Philosophy	Intellectual discourse 17-2	Malaysia: International Islamic University Malaysia Research Centre	2009	129-145	
52	Kojiro, Nakamura	The Significance of Toshihiko Izutsu's Legacy for Comparative Religion	Intellectual discourse 17-2	Malaysia: International Islamic University Malaysia Research Centre	2009	147-158	
53	Nakamura, Kojiro	The Significance of Toshihiko Izutsu's Legacy for Comparative Religion	Intellectual discourse 17-2	Malaysia: International Islamic University Malaysia Research Centre	2009	147-158	
54	Haneef, Mohamed Aslam	Developing the Ethical Foundations of Islamic Economics: Benefitting from Toshihiko Izutsu	Intellectual discourse 17-2	Malaysia: International Islamic University Malaysia Research Centre	2009	173-199	
55	Shunya, Ueno	The theory of semantic articulation in Izutsu Toshihiko's philosophy	The bulletin of the Faculty of Representational Studies 11	Tokyo: Wako University. Faculty of Representational Studies	2010	23-40	
56	Yoshitsugu, Sawai	The Structure of Reality in Izutsu's Oriental Philosophy	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	1-16	
57	Abdul Kabir Hussain Solihu	The Linguistic Construction of Reality: Izutsu's Semantic Hermeneutics of the Qur'anic <i>Weltanschauung</i>	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	17-40	
58	Shigeru, Kawada	The Place of Mullā Sadra's Kitāb Al-Mashā'ir in Izutsu's Philosophy	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	41-52	
59	Haul Rahman Açar	Qur'anic Worldview Deserves More Research	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	53-62	
60	Jananizadi, Ahmad Faramarz Gharamaleki	Reconsidering Izutsu in a Post-Postmodern Framework	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	63-76	
61	Mohamed Ben Nasr	Manhaj al-BaQth al-Dalālī fī Dirasāt Izutsu al-Qur'āniyyah wa al-Sūfiyyah Semantic Methodology in Izutsu's Qur'anic and Sufistic Studies	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	77-98	

62	Makoto, Sawai	Izutsu's Hermeneutical Perspectives of the Qur'anic Interpretation	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	99-110	
63	Aliyya Reza Dad	Zāhirat al-Tarāduf bayn al-Mufradāt al-Qur'āniyyah fī Ārā'i Toshihiko Izutsu. The Phenomenon of Synonymy between the Qur'anic Vocabularies in Toshihiko Izutsu's Thoughts	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	111-136	
64	Ibrahim Abu Bakar	God and Man in the Works of Toshihiko Izutsu	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	137-156	
65	Sajjad H. Rizvi	Communicating Pure Consciousness Events: Using Izutsu to Address a Problem in the Philosophy of Mysticism	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	157-170	
66	Kojiro, Nakamura	The Significance of Izutsu's Legacy for Comparative Religion	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	171-180	
67	Anis Malik Thoha	Izutsu's Approach to the Comparative Study of Religions: An Assessment of His <i>Sufism and Taoism</i>	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	181-190	
68	Ibrahim Shogar	Ethical Discourse in the Qur'an: An Analytical Study of the Term <i>Hudā</i> in Izutsu's Conceptualization	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	191-206	
69	Hafas Furqani, Mohamed Aslam Haneef	Developing the Ethical Foundations of Islamic Economics: Toshihiko Izutsu's Approach and Contribution	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	207-228	
70	Eisa Ali Al-Akoub	Malji'yyāt Taqrīr al-Mafhūm 'ind al-Ustādh Izutsu: Mafhūm "Allāh" Namūdhajan. References of Establishing the Concept according to Professor [Izutsu: The Concept "Allāh" as an Example]	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	229-250	
71	Ahmad Moyi Gada, Isa Muhammad Maishanu	An Assessment of Izutsu's Understanding of the Concept 251 of Allāh in His <i>God and Man in the Qur'an</i>	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	251-262	
72	Mehmet Atalay	Between Orientalism and Islam: Shortcomings of Toshihiko Izutsu	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	263-276	

73	Hussain Othman	Unveiling the Concept of Man and Universe in the Classical Malay Islamic Texts. Using Izutsu's Approach	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	277-292	
74	Necmettin Gokkir	The Legacy of Toshihiko Izutsu in Turkey: Application of Semantics in Contemporary Qur'anic Studies	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010	293-306	
75	ONO, Junichi	Mullā Sadrā und Überwindung der Prädikatstheorie Nishidas	in Claudia Bickmann und Markus Wirtz, eds., Selbstverhältnis im Weltbezug, Teil II (Weltphilosophien im Gespräch, Band 5)	Nordhausen: Traugott Baut	2011	75-91	
76	Albayrak, İsmail	The Reception of Toshihiko Izutsu's Qur'anic Studies in the Muslim World: With Special Reference to Turkish Qur'anic Scholarship	Journal of qur'anic studies 14-1	Edinburgh: Edinburgh University Press	2012	73-76	
77	Ueno, Toshiya	Toward a Trans-Local Encounter within Philosophy : Gilles Deleuze and Toshihiko Izutsu	The bulletin of the Faculty of Representational Studies 13	Tokyo: Wako University. Faculty of Representational Studies	2012	27-40	
78	Nishihira, Tadashi	Subjectivity of 'Mu-shin' (No-mind-ness): Zen Philosophy as interpreted by Toshihiko Izutsu	Journal of Integrated Creative Studies	Kyoto: Kyoto Univ, International Research Unit of Future	2015	1-5	
79	Juan José LÓPEZ PAZOS	EL LENGUAJE COMO MODELO DE LA REALIDAD LA "FILOSOFÍA ORIENTAL" DE TOSHIHIKO IZUTSU Y SU ESTRUCTURA	Agora : journal of International Center for Regional Studies 12	Tenri: Tenri University. International Center for Regional Studies	2015	41-59	
80	ONO, Junichi	Ma'na-ye asli-ye falsafeh-ye Izutsu	İttilâ'ât-e hikmat va mafifat 11		2015	13-16	
81	ONO, Junichi	The Genealogy of Takeuchi Yoshimi's Notion of 'Multiple Asias' and the Significance of the Asia Discourses by Mizoguchi, Chen and Izutsu	Crossroads 10	Illinois: Northern Illinois University. Center for Southeast Asian Studies	2015	211-234	
82	Takeshita, Masataka	Toshihiko Izutsu's contribution to Islamic Studies	Journal of International Philosophy 7	Tokyo: Toyo University. International Research Center for Philosophy	2016	78-81	

日本語研究著作

番号	著者名	著書	出版社	年度
1	慶應義塾図書館編	井筒俊彦文庫目録 和漢書・洋書の部	慶應義塾図書館	2002
2	若松英輔	井筒俊彦：叡智の哲学	慶應義塾大学出版会	2011
3	坂本勉, 松原秀一編	井筒俊彦とイスラーム：回想と書評	慶應義塾大学出版会	2012
4	安藤礼二, 若松英輔 編	井筒俊彦：言語の根源と哲学の発生 KAWADE道の手帖	河出書房新社	2014
5	若松英輔	叡知の詩学 小林秀雄と井筒俊彦	慶應義塾大学出版会	2015

欧文研究著作

1	Sayyid Jalāl al-Dīn Āshtiyānī Hideichi Matsumoto Takashi Iwami Akira Matsumoto	Consciousness and reality : studies in memory of Toshihiko Izutsu	Iwanami Shoten	1998
2	ed. Keio University Library	Catalog of the Arabic and Persian books in the Library of Toshihiko Izutsu	Keio University Library	2003
3	Thoha, Anis Malik	Japanese Contribution to Islamic Studies: The legacy of Toshihiko Izutsu Interpreted	Kuala Lumpur: International Islamic University Malaysia Press	2010
4	Eisuke Wakamatsu ; translated by Jean Connell Hoff	Toshihiko Izutsu and the philosophy of word : in search of the spiritual Orient	International House of Japan	2014

井筒俊彦データベース一覧

長岡 徹郎 編

【凡例】

- 一. 本データベースは、井筒俊彦に関する日本語研究文献(紀要、雑誌論文・書評・解説・対談・月報・新聞記事・目録)、井筒俊彦に関する欧文研究文献(紀要、雑誌論文・書評・解説)、井筒俊彦に関する日本語研究文献(単行本)、井筒俊彦に関する欧文研究文献(単行本)より成っている。
- 二. 井筒俊彦に関する研究文献情報を、刊行年月の編年体で記載する。同じ年の日本語文献は、発表された月の順に並べた。
- 三. 本データベースは、井筒俊彦に関する研究文献を収録したものである。なお、井筒俊彦の著作や翻訳、対談集など井筒自身の手によるものは採録していない。
- 四. 井筒俊彦に関する独立した文献だけでなく、他の研究対象を主テーマとする単行本の章や節において井筒俊彦について論じているものも編者の判断によって採録した。この場合井筒俊彦について述べられている箇所(章題とその頁数)とを記す。
- 五. 雑誌・紀要論文の場合、執筆者、「論文題名」、『掲載誌名』(通号数)あるいは(巻数・号数)、発行年月、掲載頁、注の順で記す。単行本の場合、執筆者、「章題名あるいは論文名」、『書名』、出版社、発行年月、掲載頁、注の順に記す。欧文著作における単行本の表題と雑誌名はイタリック体で示した。また欧文の論文目は“ ”で括った。同一論文が再録された場合は、可能な限り追跡調査し記載した。
- 六. 新聞は朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞を収録の対象として、地方新聞などは除外した。